

一九九六年六月二十五日  
発行



第79卷 第4号

史学・地理学・考古学

論 説

- 律令国家陵墓制度の基礎的研究……………北 康 宏 (1)  
——『延喜諸陵寮式』の分析からみた——
- 社会大衆党の国家社会主義と国際政策……………及 川 英 二 郎 (46)
- 仁和寺御室考……………横 内 裕 人 (79)  
——中世前期における院権力と真言密教——
- ソロン、詩と政治……………芝 川 治 (114)

研究動向

- 第一回十字軍召集の研究史的考察……………八 塚 春 児 (138)

書 評

- 東 晋次著『後漢時代の政治と社会』……………小 川 由 記 (156)

---

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

受贈図書

(一九九五年五月二四日)  
一九九五年七月二三日)

- アジア研究所報(亜細亜大学アジア研究所) 七八
- 史迹と美術(史迹美術同致会) 六五―四
- 史学(三田史学会) 六四―三、四
- 歴史手帖(名著出版) 二三一―六
- 日本歴史(日本歴史学会) 五六五
- 社会科学論叢(長崎大学教育学部) 四九
- 神道宗教(神道宗教学会) 一五七
- 研究紀要(尾道短期大学) 四四―一
- 経済研究(一橋大学経済研究所) 四六―二
- 歴史民俗資料館ニュース(大分県立宇佐風土記の丘 歴史民俗資料館) 三五、三六
- オリメント(日本オリメント学会) 三七
- ―二
- boletin 55 editorial (DE EL COLEGIO DE MEXICO)
- 日本民俗学(日本民俗学会) 二〇二
- 古代文化(古代学協会) 四七―一六
- 信濃(信濃史学会) 四七―五

- 国史学(国史学会) 一五五、一五六
- 人文地理(人文地理学会) 四七―二
- 日本学術会議月報 三六―五
- 史淵(九州大学文学部) 一三二
- 九州国際大学法学論集(九州国際大学法学部) 一―一、一―二・三
- 経営経済論集(九州国際大学経済学会) 一―一、二
- 九州国際大学論集 法経研究(九州国際大学法経学会) 五―二、三
- 湘南史学(東海大学大学院日本史学友会) 一四
- 研究紀要(長野県立歴史館) 一
- 鹿児島経大論集(鹿児島経済大学経済学部学会) 三六―一
- ふくいミュージアム(福井県立博物館) 二七
- 国家学会雑誌(国家学会) 一〇八―五・六
- 歴史研究(大阪府立大学) 三三
- 阪神・淡路大震災 歴史と文化をいかに街づくりシンポジウム記録集(阪神大震災対策歴史学会連絡会 歴史資料保全情報ネットワーク)
- 大文学科論集(紀要)(茨城大学人文学部)

- 二八
- 人文学部紀要(社会科学)(茨城大学人文学部) 二八
- 白山史学(東洋大学白山史学会) 三一
- 一橋論叢(一橋大学一橋学会) 一―一―六
- 東洋大学文学部紀要(東洋大学) 四八
- 韓国史研究叢報(国史編纂委員会) 八八
- 東京商船大学研究報告(人文科学)(東京商船大学) 四五
- 小野市文化財調査報告書(小野市教育委員会) 一七「播磨国大部荘現況調査報告書V」
- 小野市文化財調査報告書(小野市教育委員会) 一八「山田の里地区発掘報告書追録」
- 伝えたい小野からのメッセージ(小野市教育委員会)「シンポジウム高地性集落の謎にせまる記録集」
- 第一回小野市文化財講座講演内容集(小野市教育委員会)「浄土寺をめぐって」
- 日本史研究(日本史研究会) 三九四
- 史学研究(広島史学研究会) 二〇八
- 日本文化史研究(帝塚山短期大学日本文化史学会) 二二

古代史の研究 (関西大学古代史研究会)

一〇

日本歴史 (日本歴史学会) 五六六

歴史手帖 (名著出版) 二二一七

社会経済史学 (社会経済史学会) 六一一

一

アジアフォーラム (大阪経済法科大学アジア研究所) 一一

93 国際学術シンポジウム報告書(4) 朝鮮の統一とアジアの平和 (大阪経済法科大学) 東アジア研究 (大阪経済法科大学アジア研究所) 九

史学雑誌 (史学会) 一〇四一五

信濃 (信濃史学会) 四七一六

東洋学文献類目 一九九二年度 (京都大学人文科学研究所附属東洋学文献センター) 一

1)

史迹と美術 (史迹美術同致会) 六五―五

総合研究所報 人文科学編 (福岡大学総合研究所) 一〇一、一〇三、一〇四、一〇五、一〇六

古代文化 (古代学協会) 四七―七

HISTORIA MEXICANA (EL COLEGIO DE MEXICO) 44―3

大美和 (大神神社社務所) 八九

会 告

去る六月六日に開催されました史学研究会理事・評議員会におきまして、左記の事項が可決、承認されました。

記

一、平成七年度 決算報告

一、平成八年度 予算案

一、役員交替

(1) 理事長 服部春彦、常務理事 山中一郎、理事 勝藤猛、服部昌之、評議員 大脇保彦、河音能平の諸氏の退任。

(2) 理事長に岡野英二(理事より)、常務理事に高橋秀直(評議員より)、理事に柏倉康夫、上原真人、島田真杉(評議員より)、杉山正明、永井和、南川高志、武藤直(以上評議員より)の諸氏を選任。

(3) 評議員に稲本紀昭、近藤治、高橋誠一、浜谷正人、広川禎秀、吉川真司の諸氏を選任。

(4) 旧理事長 服部春彦氏、旧常務理事 山中一郎氏は理事に復帰。

編集後記

七九巻四号をお届けいたします。このたび、編集委員が大幅に交代いたしました。以前にもまして厳正なる審査がおこなえるよう、そして充実した誌面づくりができるよう、力を尽くしたいと思います。どうかよろしく御指導のほど、御願ひ申し上げます。また、論説、研究ノートから、研究動向、資料紹介、書評、紹介にいたるまで、皆様の積極的な御投稿をお待ちしております。(俊)

本誌には文部省科学研究費補助金研究成果公開促進費が交付されております。

一九九六年六月二五日印刷 定価二二〇〇円  
一九九六年七月一日発行 送料六〇円

史 林 第七九巻第四号 (通巻第三九八号)  
京都市左京区吉田本町

発行人 史 学 研 究 会  
振替京部 〇二〇七〇二二五五番

理事長 問 野 英 二

印刷所 中村印刷株式会社  
京都市南区上鳥羽藤田二九

## 史学研究会大会・総会のお知らせ

左記のごとく、本年度の史学研究会大会および総会を開催いたしますので、多数御出席下さい。

日時 平成八年十一月二日（土）午後一時

場所 芝蘭会館

京都市左京区吉田牛の宮町二―一

電話（七七二）〇九五八

公開講演

型式学と写実的表現

小野山 節

王権と東方への道

原 秀三郎

——日本古代国家の成立過程を見直す——

なお、今年は会場が異なり、芝蘭会館にておこなうことになりました。従来京大会館とお間違いないよう御注意下さい。芝蘭会館へは市バス東一条下車、南西へ徒歩二分位です。

史学研究会

# THE SHIRIN

or the

## JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. LXXIX No. 4 July 1996

---

### CONTENTS

#### Articles :

- KITA Yasuhiro: Das Verwaltungssystem der Gräber  
unter der Regierung "Ritsuryō Kokka (律令国家)":  
Eine Untersuchung zu "Engi-Shoryōryō-Shiki"..... ( 1 )
- OIKAWA Eijiro: National Socialism and the Foreign  
Policy of the Social People's Party (Shakai Taishū Tō)..... ( 46 )
- YOKOUCHI Hiroto: The Significance of the Omuro of  
Ninnaji: The Retired Emperor and Shingon Esoteric  
Buddhism in the Early Medieval Period ..... ( 79 )
- SHIBAKAWA Osamu: Solon, Politik und Dichtung..... (114)

#### Academic Trend :

- YATSUZUKA Shunji: The Preaching of the First Crusade..... (138)

#### Book Review :

- HIGASHI Shinji: Politics and Society in the  
Later Han Period (OGAWA Yuki) ..... (156)

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

*(The Society of Historical Research)*

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386—9369